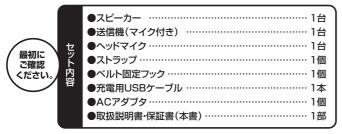


イヤレスポータブル拡声器取扱説明書

400-SP048



※万一、足りないものがございましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

で使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。 また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。 本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

1.はじめに

このたびは、ワイヤレスポータブル拡声器400-SP048(以後、本製品と表記)をお買い上げいた だき誠にありがとうございます。本取扱説明書は本製品を正しくご使用していただくための取扱 い方法、使用上の注意等について説明するものです。

- ●本書の内容を許可なく転載することは禁じられています。
- ●本書の内容についてのご質問やお気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店または 弊社までで連絡ください。

2.特長

- ●マイク部とスピーカー部がワイヤレスなので、スピーカーを常に正面に向けたまま固定でき、 自由に移動しながらハンズフリーで発言や作業ができます。
- ●教卓などに設置し向きを固定した状態で自由に移動ができるので視聴側も安定した聞き取り が可能です。
- ●講義や講演、店頭販売、街頭演説、ツアーコンダクター、スポーツインストラクターなどに最適
- です ●2 4GHzデジタル送受信システムを採用しており、雷源を入れるだけですぐに使用が可能で
- す。面倒なペアリング作業は必要ありません。 ●同じ部屋や同空間内での複数台を使用した環境でも混信することはありません。
- ●送信機(マイク部)はクリップ固定式となっておりシャツなどに簡単に挟むことができます。また 送信機自体にマイクを内蔵しているのでヘッドマイクがなくても使用可能です。
- ●送信機へ有線のヘッドマイクを接続することでよりクリアなマイク入力が可能となり、両手を自 由にすることができます。
- ●スピーカー本体へ直接ヘッドマイクを接続して使用することも可能です。
- ※本製品は防水構造ではありません。
- ※屋外での使用目安として30人程度、屋内の比較的静かな環境では50人~60人程度への案 内が可能です。

3.仕様

(2)1100010				
運用電波帯域	2.4GHz			
通信可能距離	最大15~20m(障害物のない環境) ※環境により異なります。			

<スピーカー>

最	大	出	カ	10W
周	波娄	牧 特	性	80Hz~12kHz
入	カ	信	号	ケーブルマイク(54db±2db)
電			源	内蔵リチウムイオン電池(7.4V 1000mA)
充	電	方	法	ACアダプタ(DC10.6V 450mA)
充	電	時	間	約4~6時間
連	連続使用時間		間	約8時間(中間程度の音量で使用した場合)
マ	イク	7 入	カ	直径3.5mmマイクジャック
サ	イズ	・重	量	W90×D43×H90mm·約270g

<送信機(マイク付き)>

電			源	内蔵リチウムイオン電池(3.7V 350mAh)
充	電	方	法	USB給電(DC5V)
充	電	時	間	約4~5時間
連	続 使	用時	間	約5~6時間
サ	イズ	・重	量	67×36×28mm·約30g

4.安全にご使用いただくために必ずお読みください。

▲ | 警告 |

下記の表示事項を守らなかった場合、使用者が死亡、または重傷を負う危険が あります。

<内部を開けないでください>

●内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対にしないでく ださい。また、内部を改造した場合の性能の劣化については保証いたしません。

<内部に異物を落とさないでください>

●内部に燃えやすいものや、硬貨などの金属片が入った場合、水などの液体がかかった場合は、 接続しているコードを抜き、お買い上げいただいた販売店又は弊社にご相談ください。そのま までご使用になりますと火災や故障および感電事故の原因になります。

<接続コードを傷つけないでください>

●コードを傷つけたままご使用いただくと火災・感電の原因となります。

<落雷について>

●雷が鳴っているときに本製品に触れないでください。落雷により感電する恐れがあります。

<セットを移動するときには>

●接続しているコードの断線やショートを防ぐため他の機器との接続コードを取外してから動か してください。火災や感電、製品が破損する恐れがあります。

<他の機器とセットするときには>

●各機器の電源がOFFになっていることを確認してください。また、セットのボリュームをOにして から行なってください。最大音量になっていると突然大きな音が出て聴力障害の原因になる場 合があります。

<お手入れについて>

●スピーカーは、ときどき柔らかい布で乾ぶきしてください。シンナー、ベンジン、アルコール、化 学薬品を使用すると表面が侵されたり、外装ムラになることがありますから絶対に使用しないで ください。また、スプレー式の殺虫剤、芳香剤、消臭剤などもかからないよう注意してください。

<無理な力は加えない>

●スイッチやツマミには、無理な力を加えないでください。

<スピーカーの防磁機能について>

このスピーカーは、防磁タイプになっています。通常のスピーカーは、テレビやモニターなど に近づけると、画面に色ムラなどが発生する場合がありますが、このスピーカーシステムはテ レビやモニターなどへの近接設置が可能です。ただし、設置のしかたによっては、画面に色ム ラなどが生じることがあります。その場合はテレビやモニターからスピーカーを離し、テレビ の電源を切り、15分~30分の時間をおいて、テレビの電源を入れなおしてください。テレビ の自己消滋機能によって、正常な画面に戻ります。その後も、画面に影響が発生する場合に は、スピーカーをさらにテレビから離して使用してください。

<2.4GHz周波数帯域について>

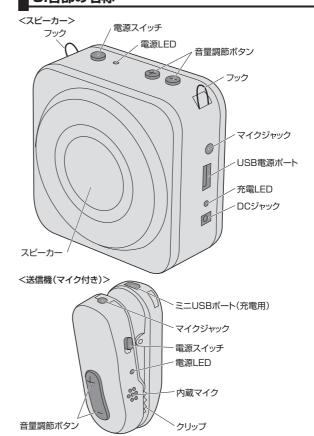
本製品は2.4GHz周波数帯域を使用しています。

2.4GHzはBluetoothや無線LAN機器と同じ周波数帯域であり、同じ周波数帯域を使用する他 の機器に影響を与えることがあります。

この機器の使用周波数帯域は2.4GHz帯です。この周波数では電子レンジ等の産業・科学・医 療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用されている免許を要する移動体 識別用の構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局等(以下「他の 無線局 と略す)が運用されています。

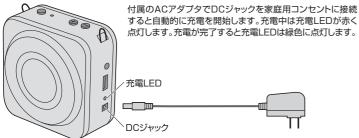
1.この機器を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。 2.万一、この機器と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかにこの機器 の使用チャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、又は機器の運用を停止(電波の発 射を停止)してください。

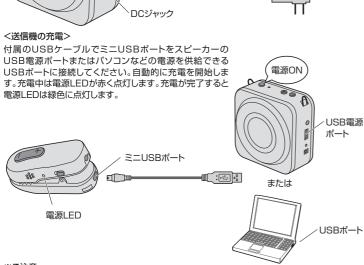
5.各部の名称



6.充電方法

本製品は内蔵リチウムイオン電池にて動作します。ご使用前に本製品を充電してからご利用くだ さい。本製品への充電は付属のACアダプタ・USBケーブルをご使用ください。 <スピーカーの充雷>





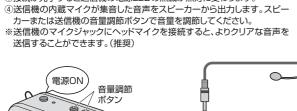
※ご注意

- ーのUSB電源ポートを使用する場合は、スピーカーの充電が完了してから行ってくだ ●スピーカ-さい。また、スピーカーの電源スイッチを押してスピーカーの電源をONにしないと出力は開始
- ●スピーカーのUSB電源ポートは本製品の送信機を充電するための仕様になっています。他の USB機器の充電には対応していない場合があります。

フ.使用方法

<ワイヤレス接続>

- ①スピーカーの電源スイッチを押してスピーカーの電源をONにしてください。
- ※スピーカーの音量調節ボタン「一」を押して、最小音量に設定してください。音量が大きいまま だと、接続した瞬間に突然大きな音が出る場合があります。
- ②送信機の電源をONにしてください。送信機の電源LEDが点滅し、自動的にワイヤレス接続を 開始します。(ペアリングIDは設定済みです。変更できません。)
- ③接続が完了すると送信機の電源LEDの点滅が点灯に変わります。

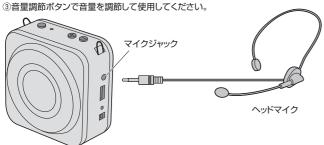






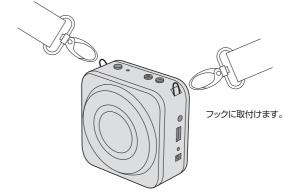
<有線接続>

- ①スピーカーの電源スイッチを押してスピーカーの電源をONにしてください。
- ※スピーカーの音量調節ボタン「一」を押して、最小音量に設定してください。音量が大きいまま だと、接続した瞬間に突然大きな音が出る場合があります。
- ②スピーカーのマイクジャックにヘッドマイクを接続してください。



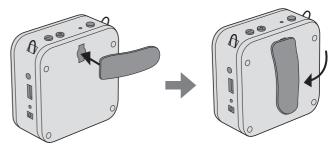
8.ストラップ・ベルト固定フックの取付け方法

スピーカーにストラップを取付けることが可能です。



<ベルト固定フック>

ベルト固定フックを取付けて、ベルトにスピーカーを引っ掛けて固定することが出来ます。

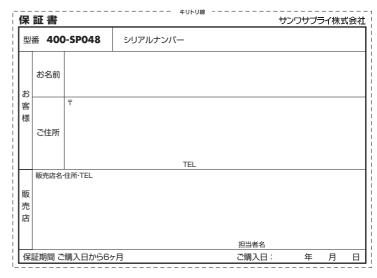


背面の穴に差し込み、90°回転して取付けます。

保証規定·保証書

- 1.保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。
- 万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 2.次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 (1)保証書をご提示いただけない場合。

 - (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (3) 故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
 - (4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
- (5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷
- 3.お客様で自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいた しかねます。
- 4.本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わない 5.本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。
- 3.本装品は医療機器、原子力設備や機器、航空主由機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されており ません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任
- も負いかねます。 7.修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 8.保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。 9.保証書は日本国内においてのみ有効です。



本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。

サンワサプライ株式会社

2013.7現在